

おんしゃく 議会だより



No. 140

平成18年5月

●発行/千葉県御宿町議会

●編集/議会だより編集委員会

●発行責任者/伊藤 博明



お米づくりはおもしろい

～ 小学生ふれあい農業 ～

3月議会

第一回定例会 一般会計予算など 可決	2 P
おもな質疑応答	4 P

議案審議 行政改革一段と加速	6 P
-----------------------------	-----

一般質問 合併問題など六議員が登壇	10 P
--------------------------------	------

町が本来果たすべき役割は？ 三位一体の改革による影響は？

反対討論

石井芳清議員

小泉構造改革の進める新自由主義、また三位一体の改革、そして合併の嵐など、これらは国民や自治体に塗炭の苦しみを与えています。そうした中、町政運営はだれが行っても大変厳しいことではあると理解しています。

しかし、本定例会の審議の経過の中で、この予算が本当に地に足を着けて、また町長が自信を持って提案し、執行

していく部分が、残念ながら見受けられなかった。これが審議の結果であります。

例えば基本健診の有料化、またゼロベースとは言いながら枠配分方式、課の積み上げ方式の中での大変窮屈な財源構成、基本計画策定の記載の記述がないことは問題です。

このまま財政を均等に縮減させていくのならば、これまでに御宿町の築いてきた魅力、財産、先人の労力を無にってしまうことになるのではない

賛成討論

白鳥時忠議員

昨年からの一年間でどのように変わったのかを考えてみました。まず住民の立場からみると、一部景気の明るい兆しがあるものの、当町では実感できる状況には至っていません。優遇税制の見直しや消費税引き上げの議論もあり、なかなか未来に希望を持つには程遠い状況です。しかし、明るい希望が見えるのを待ち望んでいるというのが住民の

方々の気持ちだと思えます。行政の立場からすれば、国・県の財政難により今まで以上に厳しい財政状況です。

この予算の基となる編成方針では、町本来の役割を踏まえ、限られた財源を効率的に配分する事業展開が必要であり、これまでどおりの意識の払拭と、町が本来果たすべき役割は何かを考えるとともに、税源移譲により依存財源から自主財源になることを踏まえた歳入確保や、自主財源

で事業を実施するための事業内容の点検など、検討を行うこととし、予算協議では何度も協議、査定を重ねてこの予算は作成されたものです。

私は住民の気持ちに呼応するように、住民の負担を出来る限りなくすために細心の注意を払って、現状の最小限の負担で済むように、また住民の安全や生活の維持に今行える最大の配慮がなされていると判断し、この予算案に賛成いたします。

でしょうか。

以上によりこの予算案に反対いたします。

平成 18 年度 当初予算を可決

一般会計 27 億 3,100 万円 (前年度比▲ 21.8%)

限られた財源を町づくりに活かします

◆ 歳 入

主な内容

・町 税	9 億 2,146 万円	(0.4%)
・地方交付税	6 億 6,000 万円	(▲ 4.6%)
・国庫支出金	7,358 万円	(▲ 64.8%)
・県支出金	1 億 1,609 万円	(▲ 7.0%)
・分担金及び負担金	2 億 7,531 万円	(▲ 2.5%)
・借 入 金	1 億 6,090 万円	(▲ 72.7%)
・そ の 他	5 億 2,366 万円	(▲ 22.6%)

◆ 歳 出

主な内容

・総務費	5 億 45 万円	(▲ 8.8%)
・民生費	5 億 6,797 万円	(1.6%)
・衛生費	4 億 8,727 万円	(▲ 4.3%)
・農林水産費	7,857 万円	(▲ 4.1%)
・商工費	1 億 789 万円	(▲ 10.7%)
・土木費	1 億 880 万円	(▲ 21.1%)
・教育費	2 億 3,154 万円	(▲ 74.1%)
・公債費	3 億 8,793 万円	(3.4%)

◆ 水道事業会計

収入総額	2 億 4,827 万円
支出総額	2 億 7,963 万円

◆ 国民健康保険会計

予算総額 9 億 3,192 万円 (2.8%)

◆ 老人保健会計

予算総額 10 億 4,944 万円 (▲ 1.8%)

◆ 介護保険会計

予算総額 5 億 2,777 万円 (8.9%)

※ () 内は前年度比です

おもな質疑応答

Q 本予算はどのように予算編成されたのですか。

A 本年度の予算については国の改革に取り残されることのないよう財政構造の質的転換と意識の改革の年度と位置づけ、堅実な予算編成としました。

Q 行政改革を実施・実行したものはありますか。

A 行政改革の実施については、特別職の給与や管理職手当の削減、調整手当の廃止、定員管理の適正化による人件費の削減、物件費の削減を図るとともに、自主財源の確保対策としては、徴収体制の強化や受益者負担の適正化による各種検診の一部負担を行います。

Q 臨時職員の現状について伺います。

A 現在臨時職員は三二名いまして、六カ月ごとに引続き勤務しています。今後も行財政運営を行う上では欠かせない状況にあります。

歳入について

Q 中学校体育館の建設費用にミニ公募債は活用できますか。

A 中学校建設事業にミニ公募債を充当することについては、例として五年満期一括償還で、利払いは年二回と短期的であり、公的資金のように財政負担の平準化ができません。また、資金管理も銀行などに業務委託するため手数料が発生します。中学校建設事業には補助金も見込めるため、それ以外の額については公的資金の導入により十九年度に体育館の建築を実施する予定です。

Q 基本健康診査等にかかわる費用を徴収するに至った理由並びに事業計画について説明願います。

A 行革大綱実施計画の中で、平成十七年度に検討、十八年度で実施するように盛り込んであります。費用内容は、基本健康診査は一人千円、

大腸ガン検診は五百円で、それ以外のガン検診は千円を基本としていますが、国保で実施している人間ドッグの負担率が約三割なので、それを基準に設定してあります。非常に厳しい財政状況や三位一体改革が進む中、補助金も削減になり、交付税も縮減される中で事業を継続するためには一定の財源が必要のため徴収させていただきたい。

歳出について

Q 広域消防における高規格救急車はいつ配備されますか。またどう

いう機材が搭載されていますか。救急救命士は分署に何名配属されて、どのような処置をされるのですか。

A 今年三月一日から稼動しており、気道の確保機器や静脈路の確保機器、さらには特定の医療機関に心電図を伝送する装置などが積載されています。

救急救命士は御宿分署には二名配属されます。処置内容は、心拍停止状態の傷病者に特定の器具を用いての気道確保や乳酸リンゲル液を用いた静脈路の確保などを行います。

Q 障害者計画策定委託費とはどういったものですか。

A 障害者自立支援法の制定に伴い、十八年度に障害者福祉計画を策定し、障害者福祉サービス等の計画的な整備を行います。計画を策定する際の委託費です。

Q 今後国吉病院に対してどう対応していくのですか。

A 国吉病院については、町総合計画の中で地域医療のかなめと位置づけ、連携を図りながら医療受診体制を図ることとされています。町は利用率に合った負担率の引き上げの実施や利用率の向上対策、医師確保対策などを要望しています。

Q 粗大ごみ収集はどのように行われますか。

A 平成十七年度に実施した際は、キロ九〇円の料金を徴収したことにより、短期間での事務が煩雑になってしまったため、今年度五月から三月の夏季を除いた九カ月



▲御宿分署に配備された高規格救急車

一般会計における



裾無川(新町会館裏付近)の河川整備を今年度も行います

間で予約制にして、一定の量に達した段階で、直接申込者に連絡し、こちらから取りに行く形になります。

Q じん芥処理費が減額されていますがその理由を伺います。

A 大きな要因としては、委託料において、業者や委託方法の見直しをさらに行うとともに、粗大ごみ収集方法を変えることに伴い、職員で対応できる部分があるため減額することができました。

Q 清掃センターの施設補修工事について説明してください。

A 施設の部品の取り替え、炉体、空気用熱

機耐火物、ガス冷却室の補修等です。

Q 町営住宅における住宅工事費について説明してください。

A 住宅の便槽のふた修理、屋根防水工事、火災報知器の設置を行います。

Q 河川整備工事について説明してください。

A 裾無川の工事は継続的に行っています。十八年度は河床整備を二十メートル行います。久兵衛川は台風がくると道路裏の管が詰まってしまうため、砂を撤去する工事を行います。

Q 小学校統合に伴う予算措置はされていますか。

A 御宿小学校で共に学ぶための修繕料と岩和田小学校の記念誌発行費やお別れ会に要する費用、岩和田小学校から御宿小学校に必要な物を移転する費用などを予算計上しています。

Q 中学校体育館の設計委託費について説明をお願いします。

A 既に基本設計はできていますが、規模等を含め、教育施設建設委員会等で再度協議、検討し、その後の実施設計業務に入る予定です。

Q 文化財保護における印刷製本費用について説明をお願いします。

A 十年かけて町の仏像を調査してきましたが、それを冊子にする費用です。また、文化財指定をした岩瀬禎之氏の海女のネガを写真にして資料館等で展示するため、ネガの焼き付け費用を計上しています。

Q 学校給食における牛乳紙容器リサイクル

A 平成十六年度に県生活環境部から学校給食用牛乳の空容器は各学校で処分する旨の通知があり、今までは牛乳提供業者が回収してリサイクルしていたものを、十八年度から一本当たり五十銭で回収してもらうための委託費です。



岩瀬禎之氏

Q 昔使っていた緑り返し使える牛乳瓶は利用できないですか。

A 牛乳瓶にした場合の牛乳の提供金額が一本当たり五円紙パックより高くなることや、児童が搬送するのにかかり重くなるので、今回は瓶に



海女のネガや写真は町資料館に保管されています

Q 公民館の各種教室講師謝金のほかに講師派遣委託があるがどういった内容ですか。

A 講師派遣委託はパソコン教室の開催を委託契約しており、その他の各種教室は講師謝金として一日分を報償としてお支払しています。

Q 庁舎内の図書館の資料についてどうされていますか。

A 現在の状況は年度末のため資料等が床の上に山積している状況ですが、要るものや不要のもの、処分の処理、処分を行います。

一段と加速

• 平成 19 年の議員選挙から議員定数を 2 名減らします

町財政の状況を直視して少数精鋭での議会運営を決意し、議員自らの提案により、現在の議員定数 14 名を、次の選挙から 12 名にすることとしました。

• 町長など特別職の給料や職員などの手当削減等により 2,255 万円の効果

現在特別職は給与を 10%削減していますが、さらに 20%削減し約 870 万円、職員の管理職手当も 3%削減し、約 290 万円予算減となり、減額期間についても平成 20 年 3 月 31 日まで延長します。また、職員の勤務成績を昇給に適切に反映させるため、現行の俸給をさらに細分化するとともに職員の給料表の水準を 4.8%引き下げ、調整手当も削減することにより、1,095 万円、合計 2,255 万円の予算減となります。

• 今後収入役は置きません

今回条例で定めることにより、収入役を置かないこととし、町長が兼務することができるようになります。また、これにより人件費は約 1,300 万円削減されます。

• 町防犯まちづくり条例を制定します

日常生活を営む地域社会において、さまざまな犯罪が多発しており、これらの対策が求められています。犯罪を未然に防ぐための環境を目指し、町・町民・事業者及び自治会が一体となって安全で安心して暮らせる町を実現するための条例を制定しました。

• 御宿海岸の町営駐車場について条例で定めます

違法駐車や交通渋滞といった交通安全対策のために、海岸等に設置されている町営駐車場について、条例で定めました。

• 役場の課名と配置が変わります

行政改革の一環として、効率的でかつ住民にわかりやすい業務配分を基本とした課名や、その配置など組織の見直しを行いました。

行政改革

平成18年3月6日から16日まで11日間の日程により、3月招集第1回定例会が開催され、34議案が可決承認されました。

その他の条例の改正

議会議員の費用弁償を削減します

議会の招集や常任委員会に出席したときに支払われる費用弁償の支給を廃止します。

これにより全体で一七万円減額になります。

区役員の月額報酬を減額します

厳しい財政状況を踏まえ、区長会において、協議検討した結果、区長の報酬を二〇%、区長代理・土木委員・衛生委員については一〇%削減します。

これにより全体で約一一七万円減額になります。



住民の立場に立った接客につとめています

町在宅高齢者生活管理指導事業に関する条例を改正

介護保険法の一部が改正され、平成十八年度から地域支援事業を実施する際、在宅高齢者生活管理指導事業と重複するため、地域支援事業の対象者を除くものです。

町重度心身障害者(児)医療費等の助成に関する条例を改正

この制度は、重度心身障害者、児童またはその保護者に対して、医療費等を支給する目的で実施されていますが、これまでの住所地で認定されていたものが、平成十八年度から援護の実施町で認定することとなりました。

町介護保険条例を改正

平成十二年から行われている介護保険事業ですが、国の大規模な制度改正やサービス利用者の増加を考慮し、第三期介護保険事業計画を策定した結果、所得段階を見直し、保険料率も十三・七%増加となりました。

町土地開発基金条例を改正

土地開発基金は、公共用地を先行取得することにより円滑な事業執行を図るための基金で、今後大きな公共用地を取得する事業が見込まれないため、基金額を三、五〇〇万円から二、五〇〇万円に減額しました。

そのほか、課の設置変更に伴い、町議会委員会条例を改正しました。

人事

固定資産評価審査委員会委員に
水上 一夫氏（六軒町）が再任されました。

専決処分

一般会計補正予算（第六号）

御宿中学校の旧校舎解体工事前に、特別教室棟の廊下天井に使用されていた石綿の除去を行うため、五五〇万円を増額し、予算総額は三七億九五万円としました。

そのほか、千葉県自治センターの解散、それに伴う財産処分に関する協議や、南房総広域水道企業団と千葉県市町村総合事務組合において、南房総市などの誕生により、組織している団体が減少したための規約改正などを行いました。

補正予算

国民健康保険特別会計補正予算（第三号）

医療費の伸びに伴う保険給付費の増額などにより二、二五四万円を増額し、補正後の予算総額を九億九、〇九六万円としました。

老人保健特別会計補正予算（第二号）

医療給付費の大幅な伸びにより、一億一、七七〇万円を増額し、補正後の予算総額を一億九、二〇二万円としました。

介護保険特別会計補正予算（第二号）

歳入は国・県等の負担金の増額に伴い、基金繰入金が減額となり、歳出では人件費の減額などにより、九四万円を減額し、補正後の予算総額を五億七一六万円としました。

一般会計補正予算（第七号）

六一万円を増額し、補正後の予算総額を三七億一五六万円としました。
主な補正内容としては、歳入は観光施設関係の使用料や、道路改良事業の変更による町債の借入額の減額等と、アスベスト除去費の借入れができるようになったため増額を行いました。

歳出については、人件費の減額と民生費の特別会計への繰出金の精算、土木費の県事業負担金による増額、教育費における減額等を行いました。

平成18年度一般会計における主な事業

(単位：千円)

款	事業名	事業費	説明	款	事業名	事業費	説明
総務費	コミュニティ施設助成金	10,300	七本集会所建設助成金	農業費	中山間地域直接支払交付金	1,337	実谷上、実谷下、小幡水田管理組合への補助交付金。国 1/2、県 1/4 補助。
	自主防災組織育成事業	650	資機材交付及び発足年度活動補助。御宿台区発足予定。		イノシシ被害防止対策事業	1,775	電気柵の設置に対し補助。県 2/3 補助。個人負担 15%。
	千葉県議会議員選挙	872	千葉県議会議員選挙執行経費。平成 19 年 4 月執行予定。		有害鳥獣駆除対策事業	374	イノシシ捕獲用ひもわなの追加購入、15 頭の処理委託等。
	農業委員会委員選挙	727	平成 19 年 3 月執行予定。		特定農地貸付事業	160	休耕農地の借受及び貸付。
民生費	障害者福祉計画策定	1,200	障害者福祉計画の策定。(H 18 ~ H 20 年度)	商工費	漁港整備事業	30,038	平成 16 ~ 20 年度計画。18 年度は埋立申請に係る図書作成委託、港内浚渫工事及び事務費。
	在宅介護支援センター業務委託	12,045	24 時間福祉相談他。		観光企画作成委託	7,680	イベント開催や観光キャンペーン実施等企画作成。
	出産育児祝金給付	3,300	第 3 子に対し 30 万円給付。		海水浴場監視業務委託	12,870	海水浴場監視業務委託。
	児童手当支給事業	34,375	支給対象を小学校 6 年生まで拡大 (H 18 ~)、国庫負担率の改正 (2/3 ⇒ 1/3、一般財源化)。		観光協会補助	4,000	観光振興施策実施に係る補助。
衛生費	国保国吉病院負担金	21,311	人口割等による運営費負担金。	消防費	プール施設監視・清掃業務委託	5,460	プール施設監視・清掃業務委託
	老人保健事業	17,343	基本健康診査、胃がん・肺がん等健康診査他。受診者負担金を徴収。		広域常備消防負担金	165,899	経常経費、公債費等負担金。
	生ごみ減量化補助	225	生ごみ処理機やコンポスト購入補助。		耐震調査委託	3,000	御宿小学校耐震調査委託
	環境衛生組合運営費負担金	27,579	し尿処理関係運営費負担金。		小学校統合準備	4,270	校舎修繕、記念誌、移転作業等。
土木費	道路新設改良事業	10,475	0105 号線(役場下)等道路改良、排水整備等。	教育費	中学校屋内運動場実施設計委託	15,000	屋内運動場実施設計委託。
	町道 0106 号線道路改良事業	30,913	幅員拡大等道路改良工事、設計委託等。県道勝浦布施大原線/バイパス道の取付道路。		校舎外構工事	28,540	自転車置場、校門、舗装等。H 17・18 債務負担行為。
	町営住宅補修工事	1,948	矢田団地屋根防水、岩和田団地火災報知器設置等。				

平成18年度に行われる工事箇所一覧

番号	工事名	地区	内容等
①	0106号線道路改良工事	実谷	道路改良工事
②	0105号線道路改良工事	久保	道路改良工事
③	3036号線道路改良工事	久保	排水路整備
④	1056号線道路改良工事	岩和田	道路排水整備
⑤	矢田団地屋根防水工事	久保	町営住宅補修工事
⑥	岩和田団地火災報知器設置工事	岩和田	町営住宅補修工事

輝きに満ちた活力ある町づくりに向け

6名の議員が

一般質問

合併問題

県の合併に対する調査に町はどう答えたのですか

浅野 玄航 議員

二〇一〇年三月の合併新法期限内に合併を目指します

町長 総務課長

Q 井上町長は唐突に持ち上がった、ある面拙速とも思える合併を見送り、当面は単独での町政運営の町づくりを表明し今日に至っています。千葉県は今秋十月を目安に

ければなりません。その際、合併をするのであれば、各種の支援制度を受けられる法定期限内の合併を検討していきたいとの観点から回答いたしました。

新たな合併の組み合わせモデルを組み込んだ「市町村合併推進構想」を策定し、各自治体に示す予定で、これに基づき県の構想に沿った形での指導が、かなり強まるのではないのかと推測しています。

また、県に基礎的自治体の規模をどのように考えているのか質問をしたところ、合併は長期的に考えなければならぬし、スケールメリットも考慮する必要があり、五万人未満の市も視野に入れて勧告もあり得るとのことでした。

そのような中、県で構想を策定するための調査が行われ、町は「二〇一〇年三月の合併新法期限内での合併を目指す」と回答しています。この根拠はどのようことか伺います。

A 町が抱えている課題に対して自助努力しています

現在当町は行政改革を推進しながら、合併を検討するのであれば、一部事務組合の運営も含め、効果を最大限に生かすためには、最低でも旧一市五町規模での合併協議が好ましいと考えています

が、医療や介護、社会保険に係る経費など義務的経費の伸びが今後予想される反面、経費節減にも限界があり、近い将来、合併も視野に入れながらの行政運営を進めていかな

すみ市誕生後間がないため、近隣市町との状況や県の構想を注視する必要がありますと考えています。

Q 最低旧一市五町を目指すと言われたが、こういう時期は過ぎたのではないですか。さらに今秋に県の指示にすべて従うというようにとれる。そうだとすると主体性がなくなってしまう。そうすると二〇一〇年三月前に合併を目指すというのはあくまでヒアリングのための答弁にすぎませんか。

A そういうことはありませんが、中学校の完全整備や御小と岩小との統合問題を当面の緊急課題として、行政改革に取り組み、それが済んでから合併について考えていきたい。

千葉県の市町村
平成 15 年 4. 1 現在
80 市町村
(33 市 42 町 5 村)
↓
平成 18 年 3.27 現在
56 市町村
(36 市 17 町 3 村)

学校統合

小学校の統合について支障の無いよう
 お願いします
 地元の方々と連携をとり交流学习の充
 実を図っています

白鳥 時忠 議員
 教育課長

Q 町長が小学校統合問題に関して、平成十九年度に前倒しをするという決断をしました。

A しかし、統合によって児童に支障が出たり、地域住民に心配させることのないようにしていただきたいが、小学校の統合問題に関して現状はどうなっていますか。

A 岩和田地区の区長と話し合いをした中で、この四月に区の新役員が決まるので、その後役員会へ出席させていただき、話し合いをする予定です。

Q 統合までの予定を説明してください。

A 岩和田小学校は歴史的に伝統のある学校であり、地域の方にはいろいろな面でご協力、ご理解をいただいていますので統合については、まず区役員の方々に説明を

して、その後岩和田小学校の保護者、地区住民に説明会を開催していきたいと考えています。

手続き上のスケジュー

ルは、六月議会に小中学校の設置条例の一部改正を上げ、その後、十月までに岩和田小学校を廃止する届を県へ提出したいと考えます。

そのほか、児童に対しては、両小学校の交流学習を今年度は増やしなから、その中で徒歩での通学路の確認や、安全面の確認を指導していきま

Q 御宿小学校の教室等は現状の施設で対応できますか。

A 平成十八年度では、御宿小が九クラス、岩和田小が五クラスで統合したときには十から十二クラスと予想しており、十分対応できます。

Q 岩和田小学校の跡地利用はどうするのですか。

A 岩和田地区の方々にとっては大変重要なことですが、現在岩和田小学校体育館は災害時の避難場所になっていま

す。また、定期的に体育館やグラウンド等を利用していますので、当分の間地域等での利用ができる体制をとります。

具体的な案については、これから検討してまいります。



御宿小と岩和田小3年生の交流事業 (自己紹介風景)

町の3ヵ年実施計画の達成率は
 どうなっていますか

貝塚 嘉軼 議員

おおむね達成しています

教育課長 農林水産課長
 商工観光課長 環境整備課長
 住民課長

実施計画

Q 町の三ヵ年実施計画が十八年度で終了します。この二年間で計画の何%を実施したのか。

A 社会教育関係は、平成十七年度に城西国際大学の協力による成人を対象とした教養講座の開設と、子供を対象としたわいわい教室を開催し

た。また耐震調査は当初十七年度に実施予定でしたが、十八年度に実施する予定です。

Q 農林水産課はどうでしょうか。

A 農林業の部分において中山間事業は地域の体制の確立と営農計画が少し時間がかかったこともあり、その都度見直しはしていますが、当初予算を幾分か減額しました。あとの農林業や水産業はほぼ計画通り達成しました。

Q 商工観光において、御宿の産業は、観光産業が中心とした動きが必要であると考えていますか。

A 観光イベント等は十七年度まではおおむね達成はしているものの、財源的、費用対効果などを考慮した場合に必ずしも大きくは出来なかつたものもありました。

施設はプールの修繕がある程度改修してきましたが、今後大規模改修が

予想されます。記念館の改修はほぼ済みました。海水浴場の監視・管理関係は全額町が支出するよ

Q この整備をしないことにより園児には支障はありますか。

A 現在この整備を行わなくても園児には影響はありません。

Q 環境美化整備事業、水質保全対策事業及び清掃センターについてもほぼ達成しています。またリサイクルや資源ごみについて再度見直したいと考えています。

A 岩和田保育所の南側を計画していましたが、県の補助金が廃止された関係により、実施をしております。

農林産業	中山間整備事業の状況はどうなっていますか 石井 芳清 議員
	実行委員会も組織して営農計画を策定中です 農林水産課長

Q 今農業分野で大きな課題となっている中山間整備事業について、具体的な内容、現状と課題について説明してください。

Q 町の営農計画の方針について伺います。

A 平成九年に実施した農業振興のアンケート調査がきっかけとなり、対象各地区の区役員や住民に説明会を開催するなど推進体制を整えてきました。この事業を実施するためには、事業参加者の同意率の向上と、理解と関心がなくては実施不可能であり、二回全体集会を開催した結果、九五%を超える同意を得ることができました。組織体制も実行委員会を組織し、営農委員会や評価委員会など各委員も選任されました。当事業は国庫補助事業であり、国五五%、県三〇%の補助と町及び受益者あわせて十五%の負担により実施しますが、事業内容は農地の基盤整備、土地改良、農道、市民農園、体験農園などの交流施設、ミヤコタナゴといった生態系の保全施設などの施設整備が可能です。

A 当事業は工事費等投資額に応じた経済効果が見込まれるとともに、作物生産効果や基盤整備による経費節減効果なども求められるため、この営農計画をしっかりと作って実施することが課題解決への道であり、活性化へとつながると考えています。

Q 地場産業の育成について考えていることはありますか。

A 農村振興計画は町振興の核を農業・農村に求めており、他産業への波及と、町全体の活性化を追求するもので、例としてヤーコンの生産振興、販路や事業の拡大を行い、観光振興資源とうまく結びつけていくことが大切だと考えます。

Q 営農計画とは・・・農作物の作付けから販売までの事項を明確にし、計画的に生産させるための計画。

Q 町は国吉病院に十九万円で三億六、八七五万円負担していますが、これからの負担する意義はあるのですか。

A 町が過去に実施したアンケート調査では、地域医療の充実への

Q 国吉病院の建設計画が始まって七年が経過し、当時と状況が変化していますが、病院を建設した場合、町の財政は耐えられますか。

A 国吉病院組合から提示されている推計では負担額は平成二四年度がピークで、約三、七〇〇万円です。また、町の公債費のピークが二三年度であり、厳しい財政運営が続くことになりませんが、病院にはさらなる経営改革を求めるとともに、町の財政運営も住民に理解を得られる運営にしたいと考えています。

Q 厚生科学研究所のデータによれば年間七千人の新規医師免許取得者が誕生しており、リタイアする医師は二千人で、差し引き年間五千人の医師が全国的に増加する状況で、全国的には医師が不足しているのではなく、都市部へ一極集中している状況です。また、勤務医は労働時間が長く、激務のため、個人開業医が増加している状況で、地方の公営病院は勤務医

Q 今後建設問題にどう対応していきますか。

A 建設の際、できる限りの建設コストの削減、医師確保の充実、さらには利用率向上対策などを今一度検討してもらうため、副管理者として提言してまいります。

Q 国吉病院の利用者が近年減少傾向の中、利用率の向上対策はありますか。

A 町から要望書、そして議会から意見書を管理者へ提出した際、シャトルバス等の交通アクセスの改善を求め、検討する旨の回答を得ました。

国吉病院	
国吉病院建設に対する町の対応は	
建設コストの削減や経営の改善を提言しています	
<p>中村 俊六郎 議員</p>	<p>町長 企画財政課長 保健福祉課長</p>

Q 入学式、卒業式は誰もが体験する重要な儀式ですが、行政としてはどのように関わるべきだと考えていますか。

学校行事

入学式や卒業式の計画はどのように決められていますか

川城 達也 議員

学校長の裁量で工夫を加え実施されています

教育長 教育課長



平成18年度 岩和田小学校入学式

A 入学式、卒業式は学習指導要領の中では学校行事、儀式的行事と位置づけられ、各学校の実態に即した工夫を加えた活動になります。また学校生活に秩序と変化を与えて、教師が児童や生徒とともに学校独自の計画を立てて実施していくことが望ましいとされています。そして正規の教育課程に位置づけられており、内容については今まで積み上げられてきたものを活かしつつ、学校長の裁量で行われていますので、教育委員会は介入していません。

Q 最終的に学校長が実施するということが、伝統や内容を協議できる場があればよいと思いますかどうですか。

A ただいま議員の提案がありましたが、実際の最終判断は学校長に委ねたいと考えます。しかし、教育委員会の委員も実際に式に出席し、感想を学校へ伝えていきます。議員も教育委員会の委員に伝えていただければ、学校へは伝えます。ただ、伝えることは意味のあることですが、意見を強要したくはないと思っています。

安心で安全なまちづくり宣言に関する決議案

提出者 瀧口 義雄

賛成者 貝塚 嘉軼、松崎 啓二、新井 明、川城 達也

安全で安心して暮らせる生活環境は、町民すべての願いであり、町民生活の基盤となるものである。

しかし、近年、わたしたちの身近で生命、身体、財産をおびやかす犯罪や交通事故、また地震、集中豪雨などの大規模な自然災害の発生、さらには生活の基本である食品の安全など様々な事件や事故が発生し、かつての安全神話は崩れ不安が増大している。

こうした中、安心して暮らせる安全な地域社会の実現のためには、町民と事業者、行政そして議会が話し合いのもと、一体となって、地域のふれあいと連帯の中で安全で安心なまちづくりを形成していくことが大切である。

私たちは「自らのまちは自らが守る」という自助の精神と地域社会が力を合わせる共助の精神のもと、町民と行政、議会が協働した新しい時代の安心で安全なまちづくりに総力をあげて取り組んでいくことを宣言する。

以上決議する。

追跡 その後は…

議会の声

平成16年12月に町農業委員会会長から、イノシシなどの有害鳥獣による農作物の被害を防ぐよう、議会宛に陳情書が提出され、議会では、この被害は農業者の生産意欲の減退と農業生産の低下につながり、その結果、耕作放棄などの原因につながると判断し、全員賛成で可決し、意見書を町長へ提出しました。

また、一般質問においても、有害鳥獣駆除の効果について質問がありました。

その後どうなった？

町では議会からの意見書をうけて、従来実施していた事業をさらに重点的に行うこととしました。

平成17年度に実施した有害鳥獣駆除対策事業として、電気柵等を70箇所設置し、事業費は総額約307万円（町等補助額261万円、自己負担額46万円）となっています。

また、イノシシのわなや銃器による捕獲頭数は20頭となっています。

平成18年度においても同じく事業を実施し、農作物の被害を防いでまいります。

皆さん傍聴に来て下さい

次回定例会

予定

6月20日(火)

手続き簡単。
3階で住所と名前を書くだけです。

千葉県町村議会議長会副会長 夷隅環境衛生組合議長に就任



町議会伊藤博明議長は現在夷隅郡町村議会議長会会長として、地方自治の振興発展に努めていますが、今年3月20日から県町村議会議長会副会長としての職務も行います。

の職務も行います。

また1月13日に夷隅環境衛生組合議会において議長に就任しました。

編集後記

全国的に景気が良くなってきているとの新聞報道がなされていますが、国や県、市町村は厳しい財政が続いており、今回の定例会においても聖域なき行政改革を進めます。

平成の大合併も三月をもってひとまず落ち着くこととなります。全国的には平成十一年に三、三三三あったものが平成十八年には一、八二〇市町村となりました。

今年の秋頃、県から合併についての指針が発表されることですが、我が御宿町も冷静に状況を判断し、行動すべきだと考えます。

編集委員長

瀧口義雄